

# 山田町総合計画（第9次長期計画）後期基本計画策定に関するアンケート調査結果

実施日： 令和2年5月1日（金）～31日（日）  
 回答方法： WEBでの回答フォームを作成し、パソコン・スマートフォンから回答  
 回答用紙投函箱への投函のほか、郵送、FAX、メールで提出を受け付ける  
 （役場1階町民ホール、豊間根支所及び船越支所）  
 周知方法： 広報やまだ（5月1日号）に掲載

結果：

回答者 人数	性別内訳		回答方法内訳			
	項目	人数	割合	項目	人数	割合
86	男性	42	48.8%	紙回答	3	3.5%
	女性	44	51.2%	WEB回答	83	96.5%

年齢内訳			地区内訳		
項目	人数	割合	項目	人数	割合
10代	48	55.8%	豊間根・荒川	11	12.8%
20代	5	5.8%	大沢	9	10.5%
30代	14	16.3%	山田	31	36.0%
40代	8	9.3%	織笠	9	10.5%
50代	6	7.0%	船越・田の浜	13	15.1%
60代	5	5.8%	大浦・小谷島	5	5.8%
70代	0	0.0%	その他	8	9.3%
80代以上	0	0.0%			

80%以上：☆☆☆  
 70%以上：☆☆  
 60%以上：☆

## 基本方向「健やかで心温まる地域づくり」

(1) 健康づくりの推進	人数	割合
生活習慣病の予防	47	54.7%
食育の推進	31	36.0%
こころの健康づくりの推進	24	27.9%
高齢者の健康づくりの推進	36	41.9%
被災者の健康づくりの推進	4	4.7%

(2) 地域医療体制の強化	人数	割合
地域医療体制の充実	74	86.0%
国民健康保険事業の安定化	28	32.6%

(3) 地域福祉体制の充実・強化	人数	割合
地域福祉に関する情報提供の充実	36	41.9%
人にやさしいまちづくりの推進	61	70.9%
低所得者福祉の充実	18	20.9%

(4) 地域福祉体制の充実・強化	人数	割合
安心して暮らせる地域づくりと地域包括ケアの推進	43	50.0%
介護サービスの充実	41	47.7%
包括的相談支援の充実	21	24.4%
介護予防の推進	22	25.6%
医療・介護連携推進事業	36	41.9%
認知症対策の充実	44	51.2%

(5) 障がい者福祉の充実	人数	割合
障がい者の就労・自立支援	44	51.2%
福祉サービスの充実	63	73.3%

(6) 子育て支援の充実	人数	割合
母子の健康増進	28	32.6%
食育の推進	32	37.2%
子育てにやさしい環境の整備	66	76.7%
乳幼児・児童・生徒への医療費助成	35	40.7%
保育サービスの充実と子育て情報等の発信	26	30.2%
就学前教育の充実	20	23.3%
家庭・地域・幼稚園・保育所等の連携支援	47	54.7%
要保護児童等への対応強化	21	24.4%

(7) 住民自治と地区コミュニティ活動の推進	人数	割合
住民共同推進支援事業の活用促進	24	27.9%
コミュニティ組織の育成と支援	33	38.4%
コミュニティ施設の充実	35	40.7%
地域づくり意識の啓発	40	46.5%

### 基本方向「安全で住みやすい生活基盤の整備」

(1) 災害に強い道路網の整備	人数	割合
高規格道路と幹線道路の整備促進	32	37.2%
高台連絡道路の整備促進	33	38.4%
生活関連道路網の整備	51	59.3%

(2) 利便性の高い公共交通の充実	人数	割合
利用しやすい公共交通の確保	76	88.4%

(3) 地域情報ネットワークの整備	人数	割合
ブロードバンド未整備地域への対応	68	79.1%

(4) 市街地復興の推進	人数	割合
被災市街地の復興	44	51.2%
住宅再建の支援	40	46.5%
住宅の耐震化の促進	35	40.7%

(5) 公営住宅等の環境整備	人数	割合
町営住宅の整備・改善	64	74.4%

(6) 適正な土地利用の推進	人数	割合	
計画的な土地利用の推進	61	70.9%	☆☆
土地区画整理事業の推進	23	26.7%	
公有財産の調査・測量	17	19.8%	
国土調査の推進	11	12.8%	
防災集団移転促進事業・移転元地の利活用の検討	32	37.2%	

(7) 上水道施設の整備	人数	割合	
上水道の更新	49	57.0%	
水源の改良	36	41.9%	

(8) 下水道施設の整備	人数	割合	
公共下水道事業の推進	54	62.8%	☆
漁業集落排水事業の推進	35	40.7%	
合併処理浄化槽の普及推進	34	39.5%	

(9) 適正な廃棄物処理の推進	人数	割合	
廃棄物排出抑制とリサイクルの徹底	54	62.8%	☆
不法投棄防止と廃棄物適正処理	47	54.7%	
収集処理体制の充実	30	34.9%	

(10) 豊かな自然環境の保全	人数	割合	
町内環境保全団体の再活動支援	31	36.0%	
自然環境保全意識の普及・啓発	47	54.7%	
自然公園の保全と利用促進	50	58.1%	

(11) 地球環境問題への取組	人数	割合	
環境保全対策の推進	38	44.2%	
省資源・省エネルギーの推進	35	40.7%	
地球温暖化対策の推進	42	48.8%	
環境教育と環境学習の推進	33	38.4%	

### 基本方向「地域特性を生かした産業の振興」

(1) 水産業の振興	人数	割合	
漁業経営基盤の強化・安定化	40	46.5%	
漁業生産基盤の整備と資源回復	31	36.0%	
漁場環境の保全と美化	46	53.5%	
ブランド化の推進と販売拡大	34	39.5%	
漁業後継者・新規担い手の育成・支援	53	61.6%	☆

(2) 農林業の振興	人数	割合	
農地の保全・有効利用と経営効率化	51	59.3%	
畜産業・林業の振興	39	45.3%	
農作物被害防止対策の強化	37	43.0%	
特産林産物の生産体制の再構築	22	25.6%	

(3) 商業の振興	人数	割合	
商店街の振興	47	54.7%	
事業者の支援	37	43.0%	
特産品の開発促進	54	62.8%	☆

(4) 工業の振興	人数	割合	
優良企業の誘致促進	45	52.3%	
地場産業の育成	54	62.8%	☆

(5) 観光の振興	人数	割合	
観光資源の活用・連携	52	60.5%	☆
地域ブランド向上と情報発信	43	50.0%	
体験型観光の充実	51	59.3%	
総合的な観光推進体制の構築	35	40.7%	

(6) 就労機会の支援	人数	割合	
就労機会の情報提供及び支援	52	60.5%	☆
新事業創出と起業支援	45	52.3%	

(7) 雇用の安定	人数	割合	
中小企業の経営安定化支援	51	59.3%	
雇用の安定	64	74.4%	☆☆
出稼ぎ者の安全就労の推進	20	23.3%	

### 基本方向「安全で安心な暮らしの確保」

(1) 防災施設・設備等の充実	人数	割合	
避難場所・避難路の整備	54	62.8%	☆
備蓄・防災資器材の充実	43	50.0%	
津波・高潮対策施設の整備促進	47	54.7%	
森林・急傾斜地等の適正管理	41	47.7%	

(2) 防災体制の強化	人数	割合	
災害時危機管理体制の充実	39	45.3%	
消防体制の充実	34	39.5%	
救急体制の充実	44	51.2%	
避難体制の充実	42	48.8%	
地域の防災力向上	41	47.7%	
避難行動用支援者対策の強化	35	40.7%	
災害時相互応援協力体制の充実	28	32.6%	

(3) 被災経験の継承	人数	割合	
防災思想の普及・推進	41	47.7%	
災害危険性に対する情報の周知	47	54.7%	
災害記憶の伝承	52	60.5%	☆

(4) 交通安全の確保	人数	割合	
交通安全運動の推進	45	52.3%	
交通安全教育の推進	46	53.5%	
交通安全施設の整備	34	39.5%	

(5) 犯罪が起こりにくい環境の整備	人数	割合	
地域の防犯活動の強化	53	61.6%	☆
防犯意識の向上	48	55.8%	
生活相談体制の整備	29	33.7%	

## 基本方向「個性豊かな力強い人材の育成」

(1) 人生を豊かにする生涯学習の推進	人数	割合
生涯学習推進体制の充実	41	47.7%
家庭教育の推進	31	36.0%
学習活動の支援	37	43.0%
関係機関等との連携	22	25.6%
社会教育施設の整備充実	35	40.7%

(2) 学校教育環境の充実	人数	割合
子どもたちの基本的な生活習慣の確立	48	55.8%
教職員の授業力・指導力の向上	39	45.3%
子どもたちの健全育成	39	45.3%
豊かな心をはぐくむ教育の推進	45	52.3%
学校図書館の整備	27	31.4%
学校統廃合に係る検討	15	17.4%

(3) スポーツ・レクリエーション環境の充実	人数	割合
スポーツ推進体制の充実	31	36.0%
スポーツ活動の機会提供	53	61.6%
スポーツ施設の充実	53	61.6%

(4) 芸術文化等の振興	人数	割合
芸術文化活動の推進	51	59.3%
芸術文化団体の育成・支援	29	33.7%
文化財の保護・活用と愛護思想の普及	40	46.5%

(5) 男女共同参画社会の形成	人数	割合
男女共同参画プランの推進	42	48.8%
男女共同参画の意識改革と啓発	50	58.1%

(6) ジュニア海外使節団の派遣	人数	割合
社会のグローバル化に対応できる人材の育成	72	83.7%

## 基本方向「健全かつ効率的な行財政の推進」

(1) 効率的で質の高い行政運営	人数	割合
効率的な行政運営	60	69.8%
国・県事業の推進	33	38.4%
広域的事業の推進	30	34.9%

(2) 健全で持続可能な財政運営	人数	割合
安定した財政運営	61	70.9%
公有財産、公共施設の適正管理	41	47.7%
官民連携手法の検討	26	30.2%

(3) 広域行政の推進	人数	割合
広域行政サービスの向上	55	64.0%
広域連携の推進	45	52.3%

## 自由意見：基本方向「健やかで心温まる地域づくり」

地域内完結、地域格差のない医療、福祉、子育てができる町であって欲しい。

オールや駅に隣接する図書館、公園もそうだが、その周辺住民を意識した小さな地域でしか考えていない施設が多すぎる。船越、豊間根も山田町で税金も納めているはずなのに行き届いていないと思う。

津波が来たらまた流されそうな所にばかり税金を使うのは辞めて欲しい。

豊間根は子供や新しく越してきた若い世代の方も多いです。

豊間根支所付近と船越休暇村あたりに災害時にも使える施設を新しく完備し住民全体の健やかで心温まる地域づくりを目指して欲しいです。

震災によって失われたコミュニティの再生が必要だと思います。特に、高齢者が多い地域はコミュニティがないと孤独死が増えたり、健康に関して不安が増すと思います。

また、子育て支援を充実して人口を増やし、人口減少の影響に立ち向かってほしいです。

幼児保育、児童保育時の助成を手厚くしてほしい(副食費全額補助等)

修学援助や医療費について、一度支払うのが大変です。会計や集金の時点で相殺してほしい。

○医療に関しては、町単体だとしてもならないレベルだと思うので難しいが、正直、町内に信用できる医者がいないのは問題。

祖父祖母等連れて回ったが診察が雑過ぎる。開業に補助つけるなど新規参入を促し競争させるべき。

○福祉に関しては、もっとプッシュ型の行動でも良いと思う。出歩けない(出歩かない)高齢者も多いし、たった15000弱の人口なので全世界に訪問して話を聞き状況を把握してからの問題だと思う。

町民は話を聞いてもらえるだけでも福祉として効果もあるかもしれない。

○子育てに関しては室内で遊べる所の充実を図って欲しい。この沿岸には大規模室内遊具が無い。逆に言えばそれさえあれば他地域からも人を呼べる。

鯨館を室内遊具場に変えても良いと思う。

参考は県立児童館いわて子どもの森。

○住民主体の街づくりに関しては、別に住民主体でなくてもいいと思うので、役場と民間事業者で考えてやるべき。ただ、海と山は大事にして欲しい。この町にはそれしかないのだから。海を汚すような工場等もあってほしい。

子どもの医療費助成は大変な難しいです。ただ、中学生も医療機関での支払いをしなくても済むように検討していただきたいです。

・設問の単語が分かりにくい。例えば「地域包括ケア」と普通に書いているが、詳しい人でなければそもそも何のことか分からない。その時点で住民とミスマッチが発生していることを認識する必要がある。

・地域づくり意識の啓発は重要。行政も住民も、自発的に活動する人がもっと増えなければ衰退していく。

心についての学びや、心の癒しの必要性について理解をすすめる取り組みが必要だと感じます。

住んでいる人が町を好きになるような、住み続けたいくなるような、自慢したくなるような、他地域より一歩進んだ施策を。

子育てに重点的に取り組んで欲しい。子供は、町の宝

是非ともコミセンにWi-Fiを入れて欲しいです。先生と遠隔地から繋がれます。「禁煙の推進」という独立項目が必要です。チェックを入れたかったです。

コミュニティが近代化により崩壊しつつあるにも関わらず町民にその理解がなく地域福祉のアプローチが少なくなってきた。コミュニティづくりでミクロアプローチを補っていくことが先決だと思う。

山田には、かかりつけ医の選択肢がない。夜間診療もない。

県立病院の医師の充足

チェックを入れた項目の中には、既に充分対応されていると思うものも多かった。

高齢者福祉について、町内の方だけでなく都会など他地域からの利用者の受け入れも視野に入れて力を入れ、若者の就労先を増やすというのはどうだろうか？

学校給食が始まったので、地元食材を使うのはもちろん、生産者や地元飲食店とのコラボなど、面白く特色があるような食育があればいいと思う。

幼稚園の無償化

小さい病院が多いから、大きい病院を増やした方がよい。

健やかで心温まる地域づくりとはどのような活動ですか

住民が交流できる交流センターなどを増やす 子供が遊べる場所 公園等を増やす

高齢者や障害を持った人が過ごしやすくするために、町でバリアフリーを増やしたほうがよい。

高齢者が多いので、老人ホームなどの施設を増やした方がよい。

岩手県全体で医療が足りないのだから、医療を充実した方がよい。

待機児童を無くす

子育ての所で町からの支援がもっと充実して欲しい。

高齢者が増えるため福祉施設を充実させたほうがよいと思う。

小学校が統合したので、山田小学校の集団下校の見直しをしてほしい。

高齢者が運動できる場所を作る。

小さい子供でも遊べる場所があると安心だと思います。

子育てに関しては、子供が多いなどに何かしらの補助をするなどの対応をして欲しい。

高齢者が増えると思うので老人ホームを増やす

医療制度を充実して欲しいです。山田でも治療できるようになれば、お年寄りが遠くに通わなくていいから。

保育園に入れるのに、補助金があれば、保育園に入りたいと言う人が増えると思うので、あった方がいいと思う。

子育て。母親がゆっくりできる環境があった方がいいと思う。同じ悩みを持った人たちを集めて、相談できるような場を設けたらいいと思う。

老人や子供たちなど、交流できる場を設けたほうがよいと思う。

介護施設や医療機関を充実させればお年寄りは安心して生活できると思う。

医療、福祉などそれに合ったイベントや交流をしてほしい

## 自由意見：基本方向「健やかで心温まる地域づくり」

運動不足な子供や高齢者のための運動できる施設が欲しい

子供が自由に遊べるような施設があるといいと思った。

子育て支援の機会を増やす。

山田の人口が減ってきているので赤ちゃんから就学前のお子さんがある人に金銭面、環境面での補助をして欲しいです。

介護サービス、福祉サービスの充実が高齢者の多い山田町ではとても助けになります。

山田町で子育てをする人たちのために、子どもが安全に遊べる施設の設備や、初めて子育てをする夫婦に向けてのセミナーを開いてほしい。

もっと住みやすくしてほしい

子供も老人も住みやすい環境を作るといい。段差を少なくしたりとか手すりを多くする。

漁業や山田の醤油等がありそれで塩分の摂りすぎにならないような食事をする事を知らせていくような事があって欲しいと思った。

家の近くに病院が欲しい

医療・福祉の街の免除。医療はお年寄りとはもちろん、大人でも免除があるといいと思う

大人から子供まで、幅広く安心して健康に過ごせる様に、町として企画して欲しい。

意外と知られていない情報などもあるため、定期的に町民に伝えることが大事だと思う。

住民の意見をもっと取り入れる

福祉サービスの充実や子育てしやすい環境の形成。

老人ホームをもっと作って欲しい

山田町にある病院で入院できる病院が無いのでいざ何かあった時に宮古病院まで行かないといけなくなり、山田町の人達からすると宮古病院にいちいち行くと移動が大変な人も思うので、山田町に入院が出来る病院を増やす事によって山田町に住んでいる人たちが安心して生活できると思います

医療が安定して、高齢者の介護や乳幼児の子育てが安心できるような街

子供が公園で遊びたくなるような遊具にして欲しい。介護施設での生活を詳しく知りたい。家族が心配することがない、安心出来る介護サービスなら高齢者を任せやすい。

宮古病院のような大きな病院が欲しい

医療をもっと充実させたほうがいいと思います

はびねがパワーアップした施設を作ってほしい。今のはびねは若者が多すぎて、子供や高齢者がいざらそうだから、子供専用とか高齢者専用とかの室内交流場所がほしい。

子供の健やかな健康のために、騒音があるのはいけないと思う。そのため、防災無線を廃止し、室内機で各家庭で音量を調整できたほうがいいと思う。

使っていない仮設住宅を取り除き公園などを作ってほしい もっと店を建てて活気のある街にしてほしい

子どもを産み育てられる環境、体制。健常者、障がい者が共生できる地域にする。地域で安心して働き、過ごせるようにする。

<p><b>自由意見：基本方向「安全で住みやすい生活基盤の整備」</b></p>
<p>山田駅の乗降の利便性向上。太陽光、風力発電の推進。</p>
<p>北山田インターの宮古方面乗り降り口を作って欲しい。また津波は絶対に来るので、早くしてほしいです。</p>
<p>リサイクルステーションの設置 山田中心地に</p>
<p>各地区において、損傷が目立つ道路が目立つので、順次補修をお願いします。 公共交通については、三陸鉄道のマイレール意識の啓発と、マイクロバスを利用し高齢者や身体的に行動するのが厳しい人への支援をお願いします。 環境保全について、川の周辺のゴミ拾いなどを通して、山田の綺麗な海を守る。また、ポイ捨ての禁止やマナーの向上啓発をしていただけたらいいと思います。</p>
<p>省エネ事業(外部資本でもよい)への資本参画により、得た利益を市民活動に還元するようなことをしてほしい</p>
<p>○インフラ整備に関しては、 ①雪が降った際の除雪開始時間を早めて欲しい。降雪量20cmで除雪というのは適当であると思うが、除雪開始が朝になってからだとその道路はインフラとしては機能しない。自宅は山奥なので昼にならないと除雪されない等の経験がある。 20cmになったら夜間でも開始するべき。 ②町内中心部の道路がぐちゃぐちゃ過ぎて震災後に作り替えられた街とは思えない。将来や全体図をどう考えたらあのようなになるのか、素人レベルの作り方。今からでも民間事業者とも組んで買い取って区画整理し直すべき。 あの路地街が商店で埋め尽くされるなら雑踏感あって良い場合もあるが、民家も混ざっていてちぐはぐ過ぎる。 ③数少ない町内の資産である山と海に直結するインフラ整備は必要だと思う。 ○公共交通に関しては、料金を取ってでも町営バスを運営して欲しい。 町内の中心部での運行は始まったようだが、豊間根には無い。 停留所は主要施設付近だけでいいし、ワゴン車バスでも良いので運行して欲しい。 ○環境保全に関しては、産廃業者や建設業者が柵も付けないで保管してあったりするので環境監視はして欲しい。</p>
<p>縦貫道の山田北の出入りが片方しかないのは不便なので宮古方面への出入りもできるようにしてほしい。道路や橋の整備も充実させてほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通に関して、循環バス導入など良い計画で進んでいると思うのでこのまま取り組みを継続して欲しい。</li> <li>・ブロードバンド環境の整備にこれから多額の税金を投入する必要はない。モバイル通信も高速になり、安価なポケットWi-Fi等も普及してきているので、これらの活用を補助した方が安価で効果的だと思う。</li> <li>・ブロードバンド環境の整備等を謳う割に、図書館など町内の公共施設でWi-Fiすら使えない。公共施設では最低限のインフラとして通信環境を整備すべき。</li> <li>・古くなった町営住宅の改修は必要ないのでは。今後、災害公営住宅の部屋あまりが問題になってくると思うので、そちらを活用する方向で計画を立てた方がよい。</li> <li>・計画的な土地利用は大いに考えるべき。嵩上げた土地を遊ばせておくのは勿体ない。</li> <li>・水産業を基幹産業とする町なので、自然環境保全意識の啓発や合併浄化槽の導入は大いに推進する必要がある。ノロウイルスで貝類が出荷自粛されるのは勿体ない。</li> </ul>
<p>バスや列車など公共交通手段の充実。</p>
<p>環境保全に関しては、あらゆる事業に関わってくるため、町として、SDG'sの指針に基づき、積極的にやるべきだと思う。 とくに山田町の基幹産業である漁業の場である海と海産物の安全・安心への取り組みは、今度の経済に大きく関わってくると思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・船越・田の浜地区の下水道の肝となる前須賀地区の中継ポンプ場の抜本的な大雨災害の対策。</li> <li>・織笠大橋が交通不能となった場合の、織笠地区⇄船越地区の通路の確保。</li> <li>・し尿処理(住民のみならず家畜や各家庭の生ゴミ含む)においての、バイオガス発電事業の検討・実用化。</li> </ul>
<p>歩行者・自転車の利便性向上を求めます。 細浦柳沢線と長崎街道の交差点に、横断歩道が欲しいです。</p>
<p>山田中心部や公営住宅の強風による車被害が多い。この対策してほしい。</p>
<p>海の街、きれいな街を守り、維持するためにも定期的なゴミ拾いや海岸清掃の実施が必要。 不法投棄をさせないためにも不燃ごみの収集サイクルをあげるとかりサイクルの細分化などが必要 環境保全を第一に考えたインフラ整備であるといいと思う。</p>
<p>街の中心から外れた場所(北浜など)が街灯がなく日が落ちてからの帰宅の時に周りが見えなくて危ないから、街灯を増やして欲しい 街灯を増やして欲しい</p>
<p>車の通りが多い道路の所に信号を付ける。</p>
<p>山田の七分団付近で事故が多いので信号をつけて欲しい</p>
<p>長崎の十字路が交通量が多くて危ないので信号をつけて欲しい。関口 関谷への交通の便が悪い。バスの数を増やして欲しい。凸凹道を直して欲しい。全体的に右折優先の信号をつけて欲しい。</p>
<p>豊間根びはんの近くのじゃり道に雨が降ると大きな水たまりができるのでコンクリートの道路にしてほしい。</p>
<p>もう少し公園を増やして、子供たちの遊び場を作って欲しい。</p>
<p>地球温暖化が問題死されているので、今の環境を大事にする。</p>
<p>大浦街道を真っ直ぐな道にする</p>
<p>もう少し環境に優しいものを作って欲しい。</p>
<p>袴田の所が夜暗いので、街頭の更新、設置をしてほしい。</p>
<p>道路に穴があいてるところが多いため道路整備を整えてほしい。</p>
<p>長崎道路に信号機を設置出来ないのは知っているが、その代わりに交通事故防止になるような取り組みをしてほしい。</p>
<p>道路が悪くなっている所を直して欲しい。</p>

## 自由意見：基本方向「安全で住みやすい生活基盤の整備」

高速道路の整備をする。

安全で住みやすいようにゴミをポイ捨てしないように看板を増やしたり、ゴミ拾いをしたりする。

バスの本数が少ない地域があるのでその本数を増やして、利用者の不満解消に繋げて欲しい。街灯が少なすぎるor街灯が無いところがあり、とても危険なので街頭設置を検討して欲しい。

山田の中央公園は広くて、周りがスッキリしているので大人の目が届きやすくていいと思います。でも、国道沿いということもあり事故などがないか心配です。

夜帰る時暗くて不安だから、街灯を増やして欲しいです。

山田中学校から町の方におりてきた十字路がぶつかりそうで危なく、つければ事故がなくなると思うので、信号がほしい。

身の回りの強化する→不審者が出にくい環境を作る。

高齢者への交通機関のお金の免除→山田町ではどうなのかかわからないが、ニュースを見ると高齢者の事故が多い。免許を返しても足がないのは困るから免除が必要だと思う。

改善が必要な場所を直すのが良いと思う。(下水道など)

田の浜地域の台風災害からの復興

もっとバリアフリーを取り入れてみんなが安全にすごせるようにしてほしい

高速道路の整備

車などの交通量が多いところは、交通事故などの危険があると思うので、横断歩道や信号をつけてほしい。

子供が安心して遊べる場を増やしてほしい

歩道に灯りが無い所が多いので増やしてほしいです。

あまり森林破壊をせずに、施設を設置するなら平野にするべきです。町によくゴミが散乱しているため、ポイ捨てされたゴミの処理をするべきだと思います。

災害が起こっても混雑しない道路がほしいです。

煙草の吸い殻や、空き缶などのゴミが道に落ちてることがあるので、地域住民でのごみ拾いや、ポイ捨て禁止などの呼びかけを行ってほしいです。

安全第一で考えて公共交通などをしっかりしてほしい

自転車が安心して通れる道路が欲しい。もう少し道路を広くしたり自転車道を作るといいと思う。

森林にいた動物が家の近くで見られるようになったため、都市化は良いがあまり木は切らないで欲しい。

地域ごとに子供たちが楽しめる安全な公園があってほしい。

自然を守る対策とし、海にゴミで汚さないことや環境に優しいまちづくりを発信して、町全体で取り組んで欲しい。

コンクリートの場所を増やす

高台移転の促進。

織笠大橋に歩道をつけて欲しい

7番団の所は今までで事故が発生しやすい所だと思っています。原因として一時停止をしない車も見られます。その道路は横断歩道もあり、小学生の通学路でもあります。その所で小学生とかが巻き込まれないためにも、交通状況を確認して、町内の方々が安心して暮らせ、運転手さんも運転しやすい環境を整える事により交通事故等が減ると思います。

交差点のあるところで、十字の交差点のところに信号をつけてほしい。

交通や環境の状況・情報の提供

自然を増やして自然保護を促進してほしい。

ポイ捨てを無くすための政策があってほしい。

若者が溜まりすぎて、本当に利用したい人が使えないから室内で遊べる場所を増やしてほしい。

山田北インターのフル化を早期実現してほしい。

道路のコンクリートが古くなって段差になっているところがあるので直したほうがいいと思います。

・家の周りでポイ捨てされたゴミをよく見かけるので、町のゴミ箱を設置してほしい。

・三陸道路の山田北インターのフル化を早期実現してほしい。

実現する可能性は限りなく低いだろうが、車道の横に自転車専用道路があったらうれしい

公共交通が促進していてとても住みやすい

地域の足を守るため公共交通の充実と新規ルートの検討

養殖カキのノロウィルス対策として、個々の合併浄化槽の整備ではなく、ノロウィルスを処理できる集中処理場の建設を望む

<p><b>自由意見：基本方向「地域特性を生かした産業の振興」</b></p>
<p>山田＝これ！という産業を全面にだし、かつそれを後押しするよう希望する。</p>
<p>荒川の豊かな里山や海もあり地域の魅力はあるのに全然活かされない山田町。せつかくオランダとの友好都市も活かされていない。上手にやっている都市を視察に行ったり、若手の人材を投与して魅力を再発見し変えていくことが必要だと思う。</p>
<p>現在計画中の道の駅の建設はやめるべき。必ず負の遺産となる。若者や子供達が問題を処理することとなる。建設場所、コンセプトの再考が必要。</p>
<p>三陸ジオパークを活用した観光活動や、潮風トレイルを活用した交流人口の増加を目指してほしいです。観光政策で絶対にやらないでほしいのは「オルレ」です。宮城県や九州地方で導入している自治体がありますが、韓国に金を払わないといけないし、変な看板を設置したりと百害あって一利無しです。山田町の豊かで美しい自然を守り、次世代に繋いでいくためにも「オルレ」は絶対に導入しないでください。お願いします。</p>
<p>Uターンターナー者への支援。1年経過したら10万円とか。</p>
<p>産業振興に関しては、人が居ないと始まらないので人を呼べる振興が必要。人を呼ぶには知ってもらわないと始まらないので受け身じゃなく能動的に情報発信するべき。グローバル化が進んで東京でさえ世界の1地域に過ぎなくなってきたのに、このままでは山田町は世界に埋もれきってしまう。大胆な発信が必要だと思う。札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、福岡、那覇あたりにアンテナショップを設置するべき。特に東京、大阪。さらにニューヨーク、ロンドン、パリ等の情報の発信地にもアンテナショップを設置するべき。特にオランダのザイスト市とは友好都市を結んでいて学生交流はしているが、思い出作りだけになっていて勿体ないので利用するべき。ザイスト市にもアンテナショップを設置し山田町にもザイスト市のアンテナショップを設置し、両地域間の交流を促進するべき。家賃補助等準備してザイスト市民に山田町に住んでもらっても良いと思う。またホームページもそうだが、インスタやYouTube等最新の発信ツールも積極的に使用するべき。最低2日に1回は更新。内容は何でも良い。ただの風景が心に刺さる視聴者もいるかもしれない。山田湾をひたすらLIVEで流し続けるだけでもいいと思う。人が入ってくれば接客態度や店内美化など自然に良くなってくると思う。今現在は最悪です。</p>
<p>山田は素晴らしい海があるので例えば魚釣り関連のイベントを毎年開催すれば全国からいろんな人来ると思います。釣り好きの人は一回来たらまた行こうと必ず思います。そこを狙ったらどうでしょう。もうやってるのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産物のブランド化推進と販売拡大は重要。前期計画にそのような内容があったはずだが、町民には何も見えてこない。どうなっているのか。</li> <li>・山田のしいたけは非常に美味しいが、町民でも知らない人が多く勿体ない。飲食店と連携してうまくPRしていくべき。</li> <li>・観光分野は先日のJTB受賞の件などよく頑張っていると思う。しかし町のHPにはそういった内容が一切掲載されていないなど、町として一丸となって動いているようには見えない。役場職員がもっと情報発信の重要性を認識すべき。今の時代はホームページやSNSを活用しなければスタートラインにすら立てない。</li> <li>・地域商社を立ち上げたはずだが、動きが見えず、どうなっているのか気になる。</li> <li>・新しい観光拠点の運営はどこが担うのか。既存の町内団体が関わると結局何も変わらないと思うので、真に町の将来を考えるのであれば新しい風を入れなければならない。</li> </ul>
<p>観光を誘致して、外からのお客さまを受け入れるための宿泊プランや宿泊施設。キャンプ場などを増やして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「山田町といえば体験観光が充実」と言われるようになってきているので、それをさらに生かして観光を推進するべき。</li> <li>・観光は、地域のあらゆる産業にお金を落とす産業です。「食」も「人」も観光資源。特産品の商品開発も観光。商店街やスーパーに立ち寄るのも観光。もっと交流人口や関係人口を増やす施策を。</li> <li>・雇用に関しては、若い人たちの人材育成ができていないと思う。とくに、職種の選択肢が少ない山田町では、子供達が社会や職業の多様性、そして能力ある人たちが活躍する場を見る機会が少ない。仕事に対して貪欲さのない若者が多いのが気になります（給料安くても楽なほうがいいとか）。とくに女性が働きやすい環境（＝男性の意識改革を含め）をつくらないと。</li> <li>・商業にしても、漁業にしても、町の産業の振興には、「団結」と「優秀なリーダー」「官民連携」が必要。そこが足りないと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地で海鮮の「浜焼き施設」の整備。日中の観光客営業に加え深夜営業（地元住民利用・アルコール提供）をすることで客単価を上げて収益化し、独立的な採算性を確保する。そもそも、現状の「かき小屋」はかきの蒸し焼きしかできんし、浦の浜での海洋性教室（シーカヤックとか）の時期とカキの時期が整合しておらず、外観上はコラボしているように見えるが、実際にはリンクしていない。また、「かき小屋」利用者はバス・ツアー客がほとんどで山方の家族旅行村の利用ともリンクしていない。</li> <li>・日本は折角IWC（国際捕鯨委員会）を脱退したのだから、山田町名物として捕鯨を再開してもいいのではないかな。現在の鯨類加工施設は密閉型で、かつてのように臭害を出しにくいとも聞いている。漁業振興を図るのであれば、山田地区の国道45号線沿いに区画がたくさんあるし、捕鯨という手もあるのではないかな。</li> <li>・織笠川周辺低地部への企業誘致。</li> <li>・田の浜低地部の整備と企業誘致。</li> <li>・そもそも、人口流出対策としての企業誘致を行っているのか。</li> </ul>
<p>観光産業の充実化、魅力化も大切</p>
<p>オンラインで働ける環境で、移住を促進 オンライン業務の企業を誘致</p>
<p>働く場が分かりやすくないと働こうと思えないと思う</p>
<p>水産業と水産加工業の販売促進と支援が重要課題であるとともに、防災集団移転事業後の企業誘致など商業地活用やものづくりや起業する人呼び込むことが必要、廃校利用やプレハブなどで受け皿、場所の提供実施</p>
<p>各分野を包括した具体的な方向性があるといいと思う。また、各分野間の連携も進むとよい。</p>
<p>魚に親しむ体験をつくる</p>
<p>人手が足りてない所に全国から集める。</p>
<p>カキ小屋以外にもっと違う海の食べ物を食べれるお店が欲しい</p>

<b>自由意見：基本方向「地域特性を生かした産業の振興」</b>
山田の特産品だけを取り扱う店を作った方がいい
豊間根にコンビニがほしい
街全体であまり店がないので、他のところからも取り入れてもむと子供も楽しめる施設が欲しい。
雇用の安定を計って山田町で働く人が、働きやすいように推進して欲しい。
中小企業の経営安定化に向けた支援をしてほしい。
もっと山田の特産品などを使ったものでお店などを出して欲しい。若者ウケするような、。
特産物などを生かして発信する。
百貨が欲しいです。なぜなら、お年寄りや免許を持っていない人でも買い物しやすいように。ファストフードのお店を作って欲しい学生や遠くからく人に馴染みやすいように。
山田町の特産品は美味しいものばかりなので、もっと広く伝えたら、山田町が有名になると思うので、広く伝えるのがいいと思う。
特産物を生かしたものを開発する、作る。それによって、地元のものを使うから地元のよさをアピールできる。
特産物を生かしたアレンジレシピなどを作ったら良いと思う。
オランダ島の観光再開や特産物を前端的に押し出していく。
山田町民以外の人もたくさん来れるようなお店を開いてほしい
特産品を活かした商品の開発
県外から来た人や海外から来た人のために、誰もが立ち寄りやすいような観光案内施設があるといいと思った。
自然を生かした観光業にも力を入れてほしい。
更なる観光地を増やすことで山田町の魅力が向上すると思われます。街の至る所に花壇を設置し花を植えたり、登山できる山を増やす、商店街の拡大などあれば良いのかなと思います。
新しい特産品がほしいです。
自分たちの地域のことももっと広めていってほしい
山田町の観光するところを増やす。新しい特産物を考える。山田ならではの。
特産物を増やしてほしい
体験できる観光PR 親子でも参加しやすい観光
漁業や林業がさかんな山田町だからこそ、そこを大切に後継者問題であったり不漁に対する取り組みをして欲しい。
もう少し海産物を売り出す
山田町には資源が多くあるので、有効活用していくべき。第一次産業の新規担い手育成のため、情報発信や関連する教育等の充実。
山田の特産品をアンテナショップで売る
今は新型コロナウイルスの影響で観光客が前みたいこない状況が続いています。店も売り上げが減ったりと問題点があると思います。ですが、各店舗、他県の人がネットや電話を通して注文しやすい環境を作る事により、今の状況でも他県に発送し、山田町の特産品をお届けする事ができて、宣伝の効率が上がると思います
地域の名産物を生かした新商品の開発
観光地の整備。
オランダ島の観光ができるように整備を進めてほしい。例えば、自然をもどす。花を植えて綺麗に見えるようなデザインにする。
車がない人のために豊間根に24時間営業のお店が欲しい。
水産業のブランド化を促進したほうがいいと思います。
山田のお土産に飲み物が無いので、作ってほしい。
商店街などに立ち寄り際便利になるよう駐車場を整備、拡張したほうがいいと思う
もっとたくさん名物を作ってほしい 商業に関しては飲食以外にも建ててほしい
新規魚種の検討。新規起業への支援。異業種間の交流&コラボ。
山田らしさとは何かを考えた施策が必要。地域特性なら大槌町と同じ傾向になるのでは。
大震災の体験を良くも悪くも活かし次の災害時に備えて欲しい。行政無線受信機の廉価斡旋。
津波や災害歴史を知るように、教育活動が行われるといいと思います。
小学校や中学校などが災害時の避難所になっているが、統合で廃校になった場合の維持はどうなるのか？備蓄品や管理などはしっかりできるねかが不安です。
居住地区は高台へ整備するに尽きる
交通事故発生ゼロや、軽犯罪のゼロなど目立たない所での政策を実施し、安心な町を構築してほしいと思います。東日本大震災の伝承活動と、震災の記憶・記録を次世代に伝える事が重要なのではと考えます。
防災無線の各家への設置

## 自由意見：基本方向「安全で安心な暮らしの確保」

防災対策に関しては、

①防犯に関しては110番まではいかない事案を相談できる窓口の1本化と町民への周知徹底をお願いしたい。

②三陸道もだが、煽り運転やスピード違反が多すぎるのでその啓蒙もお願いしたい。

スーパーの駐車場などで道路を走るスピードを出す人もいるので啓蒙をお願いしたい。

②防災に関してはその地域で微妙に違うと思うので町は音頭とりと指揮、調整、連携をしてもらって、あとはその町内会に任せれば良いと思う。

・被災した自治体として、災害対策は重要。やれることは全てやるべき。

・昨年の台風で山側の恐ろしさが身に沁みたはず。津波だけでなく、山津波や河川氾濫の対策も一層強化すべき。

・避難行動要支援者への対応は重要。

・防災行政無線の放送のあり方を考え直して欲しい。まちなかでは1箇所にも複数の放送設備の音が大きく聞こえる上、1度の放送で同じ内容を2回繰り返すため、場所によっては同じ内容を5回も6回も繰り返し聞かなければならない。災害時や悪天候時には役立つと思うが、平時にはストレスになりかねない。役場庁舎は壁が厚く気にならないかもしれないが、平時と災害時でボリュームを変えるなど住民目線での検討をお願いしたい。

災害のない暮らしを継続するための意識作り(セミナーや語り継ぎなど)を行っていくことが必要だと感じます。

・防災無線が聞こえない。・被災地なのに、防災の取り組みや防災教育が他地域に比べ遅れている気がする。

歩行者の安全性確保のために、長崎地区(7分団屯所前)の交差点について、信号機を設置して欲しい。歩行者は、つねに東西・南北方向の自動車の流れを確認しながら横断歩道を渡る形となっている。信号機設置は自動車の交通渋滞(渋滞したとしてもせいぜい10台未満)のためではなく、歩行者の安全確保として設置すべき(信号機が設置されれば、歩行者は自身の横断方向と並行した車の右左折のみを気にするだけでよくなる)。ただし、歩行者の流れが自動車交通の妨げとならない時差式(歩行者ボタンなし)としてもらえるのがよい。

避難所の感染対応策も事前に準備する必要あり。

防火のためにも禁煙促進しましょう。

たとえば山田の子どもは山田町の学校だけに通っていないのに防災対策や事業を山田高校内で終わらせてしまっていることが大問題だとも思う。進学校で有名な宮古高校の生徒や水産業でこれからも関わる水高など山田町のこれからは守っていく大切な人材になぜ山田町としての大切な教育を怠れるのか。それで山田町から若者がでていって町が廃れても、政策のせいとしかいいようがない。

避難所内でのWi-Fiの設置。避難しても情報が常に確保される環境の見直し

交通安全施設の整備で防げる事故は多いと思う。

防災無線の音を大きくする

お店とかの防犯機械の強化をする。

町の放送後 が聞こえにくい環境にあるのでみんなが聞きやすいようにスピーカーを設置して欲しい

避難経路の道を安全にするために整備してほしい

震災について話す場を増やしてほしい

街ではあまり事件とかが起きないので、これからも意識していきたい。

災害時に医療面での支援が充実するように、医療支援の推進をして欲しい。

夜に暗い道があるので街灯を増やしてほしい。

長崎街道の交通事故防止に向けた取り組みをしてほしい。

町内の放送スピーカーを増やして欲しい。

避難経路をしっかりと整備する

防犯カメラをたくさん設置して犯罪などを防ぐ。

信号機が多い場所と少ない場所の差がありすぎる。街灯が少ない場所が多過ぎて、かなり危険である。

台風の被害を小さくする取り組みをして欲しいです。なぜなら、今回の台風で被害が出たから。

避難経路が少しわかりにくいので、もっとわかりやすくしたら、高齢者も助かると思う。

避難訓練をする→一人一人が意識的に動けるようになる。地域の人を集めて講習みたいなのを→知識がある方が困らないと思う。

避難訓練をもっと本格的に緊張感をもってやれば良いと思う。

自治体や警察などによる定期的な街の見回りを増やしていく

学生が通る歩道に街道をつけてほしい

避難路の整備

いろんな人が安全に避難したり、生活したりできるように街灯や明かりが増えてほしいと思った。

街灯を増やしてほしい

道路が変わってきているので、災害が起きた時の為のハザードマップの見直しをして欲しい。

学生達に地元で起こった災害などを紙芝居、劇などにして分かりやすく伝えた方がいいと思います。

防波堤や防潮堤の設備

各地区の避難経路や避難場所などを詳しく教えて欲しいです。

暮らしの確保をして気をつけて対策を個人でしてほしい

家の近くにある高いところとか避難場所を考えておく。そうしたら、いざというときにどこに逃げればいいのかすぐわかる。

第7消防の近くの十字路に信号機をつけて欲しい。

防犯カメラを増やせば安全になるから。

防災グッズを各家庭に必ず1つ用意することを義務化。または、町で各家庭1つ配布。

## 自由意見：基本方向「安全で安心な暮らしの確保」

防災に対する意識を高められるよう、様々なリスクに対応できる行動を町から提案する。町が、災害時にサポートを必要とする人を把握する。

もう少し早く、堤防を完成させる

津波被害への対策の充実。

災害が起きて、すぐに避難炊きよう情報の提供を速める  
避難経路、避難場所などが安全である情報提供

防犯カメラの設置。各家庭の戸締りの注意などを呼びかける。

防犯活動の強化が重要だと思います。

現在の小中高校での防災に関する知識を教える授業を、これからも続けていってほしいと思う

街灯が少なくて暗くて安心できない

災害への備えの啓発。

①豊間根川の洪水防止のため、堤防をコンクリートにするように、町では県へ要望してほしい。また、河川敷の立木を伐採するように要望してほしい。

②巨大台風等のために避難所に避難した際に、小さなストーブでは寒いので、ブルーヒーターを準備しておいてほしいです。

## 自由意見：基本方向「個性豊かな力強い人材の育成」

町の組織に文化財担当職員、学芸員を確保する。そして、埋蔵文化財の収蔵庫や鯨と海の科学館を教育に活かす。その際には、指定管理者制度は取り入れず、自治体が管理すること、学芸員、文化財担当職員の職の安定を求めます。

また、山田町の町民歌を小学校などで歌わせて欲しいです。成人式で初めて聞いたというのが周囲にも多く、地元へ愛着が持てるように、町民歌の普及をお願いしたいです。

町は統廃合を進めたいようですが、それは単に県からの予算が関係しているだけで、これからの未来を考えれば統廃合は昔の制度に感じます。

世界では少人数制に切り替わっているのに今更他を真似したような統廃合はやめてほしい。また、せっかく津波の来ない豊間根に住んでいるのに子供をいつ津波がくるか分からない山田町に送り出すのは心配でならないです。

それぞれの地区の特徴を活かした学校生活を送ってほしいです。また、町内の小学校が競い合うような水泳、陸上大会などで親睦や交流を育むほうが子供達にとって、また山田町にとってもいいと思います。

また、体育施設や文化施設を町の中心だけでなく誰もが利用できるような点在させて人々の交流拠点を作っていただきたいです。

教育・文化・芸術に関わって、提唱するのは町立の博物館の建設です。既に、埋蔵文化財の収蔵庫の建設が決定したとのこととても良いと思います。しかし、収蔵庫のみでは、生涯学習等との連携が難しいです。博物館があれば、歴史・民俗・考古・地学資料を収集・保存・展示・普及活動を通して、山田町の歴史文化を幅広い世代に伝える事ができ、どの世代の生涯学習にも活用できます。博物館の建設コスト等が莫大なので、建設するのは難しいかもしれません。博物館の建設を諦める場合は、鯨と海の科学館を増築し、歴史・民俗・考古・地学を含めた施設を建設してほしいです。山田町の歴史を伝えるためには、コストもかかりますが、文化財等は失ったら二度と戻らないので、是非前向きに検討してほしいです。

また、山田町で文化財担当職員・学芸員の雇用を増やし、地域の歴史を大事にする活動を増やしてほしいです。博物館等が建設されれば、生涯学習課と兼務で学芸員、文化財担当職員を雇用することもできますし、町民の地元に対する興味関心の向上につながるのではと思います。

### 町内企業へのインターンシップの充実

企業の社長ではなく、若手が仕事紹介をするような仕組みづくり

○教育に関しては、

①都会と違い塾が少なかったり私学が無い大学が無い等、勉強する意味や目標が身近に無いので学力は上がりづらいと思う。

それなのに大学受験や就職試験では自然と勉強出来ている地域の人と競うことになりついていけない。

そうならないように学校では次の段階の教育機関に関してしっかり説明するべき。保護者にも。

②高校には防災士等の資格に繋がる、本町ならではの学科の設置をするべき。

○スポーツ、文化、芸術に関しては、上記と同じで、都会とは違っても出会う機会が少な過ぎるので視野を広げられることができなく可能性を潰してしまっている。スポーツは野球かバレーしか知らない。楽器はリコーダーしか知らない。芸術って何？という状態だと思う。なので、スポーツ選手でも芸人でもバイオリニストでもダンサーでも漫画家でも外部からどんどん呼んで沢山の可能性に触れさせてあげて欲しい。また、水産業や農業等の地場産業の体験は引き続き行うべき。

学校統廃合に際していじめ問題への取り組みを拡充してください。隠蔽せず公表し事件化してください。子供の未来のために仕事をしてください。だめな人間を矯正するには教育機関だけではできません。今までできていないのですからこれからもできません。各種機関、地域一帯となって健全教育に取り組むべきです。

長期休暇中の学童をもっと利用しやすくしてほしい。(受け入れの時間や利用料金等)

スクールバスを充実させてほしい。

中学校の部活動が必須なので休日や長期休みも部活動のある日はスクールバスを運行していただくと助かります。

・学力は無くても死にはしないが、人生の選択肢を増やすということ、子どもにも親にも伝えていく必要がある。

・山田町は小さい町なので、外部との交流機会を増やすことが重要だと感じる。他地域の学校・教育機関との連携を深め、子どものうちから広い世界に触れさせてあげたい。

・グローバル化への対応は重要だが、まず国内他地域との連携・交流に対応できる価値観を持った人材を育成するべき。

・教育に重要な役割を持つ図書館で公共Wi-Fiすら提供されていないのは時代錯誤。グローバル化云々の前に、まずこういったところから意識を変えていく必要があるのでは。

いろんな地域や国の人間の文化と交流することで、広い視点で考えることができる能力が付き、心身ともに強いアスリートを育成できると思う。

・小中高のうちに、高度なキャリア教育・リーダー教育をするべきだと思う。いまは、地方だからとか風土がとか言う次元ではなく、地方にいながらどんな仕事でも自分で創造できる時代なので。

・今回、岩手県がコロナ未感染地域となったことで、オンライン授業もなく、オンライン会議もなく、さらにIT化・グローバル化に乗り遅れるという心配があります。地方こそ、進めるべきだと思います。

・食育をする。

・「文化がある地域は、民度が高い。文化がない地域は、民度が低い」と思います。民度が低い町にならないよう、文化・芸術にも力を入れてほしい。

・我が町の古来からの災害である津波被害というのは、防災観点だけではなく、生涯学習という観点でも必要ではないのか。

・基本方向である「個性豊かな力強い人材の育成」というのは、学校教育での「答え(到達点)」が決まっている課題(授業・設問)をこなすことで達成できるのか疑問である。はっきり言って、このような教科書教育では「個性」も生まれなし、「力強い」人間にはならない。

是非ともコミセンにWi-Fiを入れて欲しいです。先生と遠隔地から繋がれます。

人のやりたいはそれぞれだから入りやすく、やめやすいフラットな団体をつくることも本人の成熟にはいいと思う。本人がいいと思ったら続けられればいいし、周りの重圧に負けて無理やり続けて児童発達に影響を与えるよりは。

町中の公園にお年寄りが見える場があれば、子どもたちへの見守りになると思う。

スポーツ・文化・芸術の町内団体(教室・クラブ・サークル・同好会など)の紹介を、もっと分かりやすい形でして欲しい。どこで何をやっているか、よくわからない。

また、活動するにあたってのコミセンなどの施設を、もっと利用しやすくしてほしい(使用料見直し、予約や使用料支払い方法の見直し、借りる条件の見直しなど)。

中央公園でもっと遊んで運動できるように、バスケットゴールをもう一つほしい

ちゃんとしたスポーツジムを増やす。

## 自由意見：基本方向「個性豊かな力強い人材の育成」

たくさん体を動かしたいのでスポーツ事務を増やして欲しい

住民が自由に使える体育館を作って欲しい

豊間根のさくらの体育館の使える曜日を増やしてほしい

最近体を動かす機会があまりないので、だれでも気軽に楽しめるようなスポーツが出来ればいい。

スポーツ施設を増やす

沢山の人が参加出来るスポーツ活動をして欲しい。

大沢で小さい子供などの遊ぶ所が限られてしまっているので、震災前のような公園をつくってほしい。

運動する場所や施設がないので、たくさん種類のスポーツをできる場や機会をつくってほしい。

芸術関係の人材を確保するために育成に力を入れて欲しい。

スポーツジムなど利用できる施設を増やして欲しい。

街に映画館をつけてほしい。

スポーツするにあたって、合宿所なども必要だと思う。

小さい子供でできるスポーツを増やす。

スポーツをする機会と文化系に関わる機会の差が極端すぎる。

もっと動けるスペースを作って欲しいです。なぜなら、全然動けるところもないし、遊び場が確保出来いから、また、運動不足解消にも繋がると思うから。

山田町には、あまりスポーツができるような場所が多くないので、もっといろんなところにスポーツ施設を作ったら、子どもや若い人達、大人や高齢者もたくさん利用してくれると思う。

芸術に触れることが少ないと思うのでもう少し芸術に触れた行事があったらいいと思う。

例。絵の鑑賞会、音楽会

山田町のスポーツの日を作って山田町民が運動できる機会を作ればよいと思う。

個性豊かな人材を育成しスポーツに強い街にする

グローバル化や機械系に対応した授業などを行ってほしい

もっと文化や芸術に触れる機会が欲しい

海外の人や文化などと交流する機会があれば良いと思った。

施設を増やしてほしい

運動ができる施設が少ないのでジムや体育館の貸し出しをしてほしい。

町民が気軽に参加できるスポーツイベントなどを設けるべき。

大人でも子どもでもスポーツや芸術に親しむことができる施設の建設や、イベントを開催して欲しいです。

個性を持って生かして言って人材をいっぱい作ってほしい

どんな子供でも、気軽にスポーツ施設に通えるためにお金を安くするとか新しいことを考える。

小さい子供たちでもできるスポーツを増やしてほしい

学生であれば、進学や学習に対するサポートであったり、町として大人から子供まで健康でいられるように適度な運動ができる施設づくりをしてほしい。

郷土芸能を発信できる場を増やす

郷土芸能の保護、継承。

教育とスポーツの育成を同じようにし安定させる。

学校での教育をメインにし、スポーツはクラブや施設での提供

良いと思います。

個々の個性を伸ばす教育が必要だと思います。

中高通して、文武両道、規則正しい生活習慣の確立をモットーとして部活動の時間や家庭学習の量を見直してほしい。また、その中でも生徒が精神的に安定するよう趣味に使う時間や娯楽の時間なども配慮してほしい。

ジムなどをつくってほしい

文化・芸術などの博物館をつくる

教育・スポーツなどの講演会を行う

子どもが笑顔で過ごすことができる家庭教育、学校教育。

「房の沢古墳」の盗掘防止のため、この古墳の発掘調査を実施してほしい。それは、全国の古墳の大部分が盗掘されているからです。調査資金は「クラウドファンディング」で確保すればいいと思います。(コロナウイルス感染症の流行が終了してからでもいいと思います。)

<b>自由意見：基本方向「健全かつ効率的な行財政の推進」</b>
デジタルツールの活用を高めて欲しい。
電子マネーを活用した地域利用型 ベーシックインカムを導入
歳入と歳出のバランスを保ち、適度に地方交付税に頼って、山田町の財政を守ってほしいです。
不採算事業の停止を検討する
財政運営に関しては、この山田町は国や県からの補助がないと成り立たない財政なのだということを役場職員、町民含め全員が肝に銘じることから始まると思う。もちろん本町だけでなく大半がそうなのだが。そして、全員が、山田町を背負っている、自分達の子供の未来を背負っているということを啓蒙するべき。切り捨てるところは切り捨てる。伸びそうな所、伸ばすべき所への投資をするべき。人も物も。
大雪に丸投げしていた責任をそろそろとったらどうですか？あのおとき書類にテキストにはんこ押してた方々並べて海辺で土下座から始めてください。責任も取れない、隠蔽しかできない、そんな人間しか上にいない町に未来などありません。責任をもって未来を切り開くくらいのことはしてください。
・健全な財政運営を心がけつつ、必要なところにはしっかりお金を使ってほしい。 ・役場庁舎の建て替えはいつ行うのでしょうか。耐震基準や公共施設の効率運営の面からも必要であるし、なにより役場庁舎の雰囲気は町の雰囲気に直結する。今の役場庁舎はどこに行っても暗くてどんよりしている、早期の建て替えを検討すべきと思う。
・取捨選択。山田町の財政の将来を考えるならば、今山田町を引っ張る世代や将来を担う若者を応援することを是とし、いい歳こいておんぶにだっこの世代は、はっきりと切り捨てるべき。 ・ケチるだけでなく、出すところにはしっかりと出して欲しい。 ・夢物語なのかもしれないが、例えば山田町に火力発電所(それに類する発電施設)を建てれば、「電源立地補助金」のような追加財源も確保できるのではないかと。またそれが、災害時における町を救う電力源にできるのではないかと。
広報に宮古市・大槌町・釜石市の情報も載せて欲しいです。
三陸として連携していかなければ、正直今の山田町は廃れていくと思う。未来を担う若者育成や新しいことに手をだしていくべき。
人口減に伴う収収減は喫緊の課題である。 ふるさと納税などで寄附額を増やすことも大事だが、安定的な収収を確保するためにも企業誘致や雇用の場所の確保が肝要である。町内には外国人実習生の受け入れを行っている企業もあり、場合によっては日本語学校設立や移住促進も必要ではないかと。また財政健全化を推進するためにも無駄な箱ものの建設を見直したり、事業の費用対効果を常に検証する必要があると思う。
様々な配慮からそうになっているというのわかるが…。事業の役場の担当者が年単位で変わり、その度に振り出しに戻るという話をよく見聞きする。安定した行政運営のために、主要担当者は事業が終わるまで固定するか、引き継ぎをしっかりとって欲しい。
子育て用の施設や遊べる施設を増やす。
将来見据えた健全な行財政とはどのような将来を見据えているんですか
広域行政のサービスの向上を目指し、安定した財政運営をすればいい。
将来を見据えたとありますがどのような山田の将来を見据えているか知りたい。
もう少し効率の良いお金の使い方をして欲しい。
復興と教育費に使って欲しい。災害に備えて、被害が少なくなるといいし、若い人が減っているから、その人たちの優しい町になって欲しいから。
NPO法人などに簡単に騙されないでほしい
税金は計画的に使いましょ。
将来を見据えた上での運営をしっかりとってほしい
今であれば、新型コロナウイルスの影響で経済的な面での町民や店への対応を手早くそして手厚く進めてほしい。具体的に、町のお金をどう使うのか必要なのか学生にも分かるように将来的なメリットを伝えてほしい。
ほんとに、必要な時だけ金を使ったほうが良いと思います。
効率的な財政運営をしてほしい。
タバコ税をもっと高くする
将来に向けて頑張っている人が安心できる、安定した行財政にする 行財政に関する様々な情報提供
効率的に正しい税金の使い方をお願いします。
山田町が傾かないよう頑張ってほしい
東日本大震災のことをまとめた所を作る
行政の無駄をなくす。スピードをもって事務を進める。
事業を執行した後の検証が重要である。今までにない若い職員のアイデアによる新しい事業に挑戦してほしいが、たとえ失敗しても何が原因だったかをしっかりと把握して、また次に挑戦していくこと。

## 自由意見：「こんな町にしたい」「こんな町に住みたい」「山田町に関する思い」

他の市町村の真似をせず、無駄を省くため、町民にとの連絡・コミュニケーション等をオンラインを使った方法にしてほしい。例えば、町内をネットワークを使って各家庭にタブレット等を支給し、お知らせや広報などの配信をすれば、冊子代の節約、人件費削減になるはず。方向展開をすれば、反対意見は、必ず出るが今までのままだと衰退するのは決まっている。これからの人達の前向きな意見を採用する町になってほしい。せめて、前向きな行動をお願いします。今の現状なら、期待も持てない町です。

山田町=海のつながりは外せないところ。見る、体験する、食するを明確にアピールして町外から沢山の人が複数回来たくなる滞在する環境を整備されたい。

綺麗な環境で、元気な町になってほしいです。

仕事が遅いように感じる。

町外の人が山田町に住みたいと思える、暮らしやすい町を目指すことで、町内の人口流出を抑えることにもつながると思う。

ネットも普及し、首都圏で働く、住む意義は何か？田舎でも変わらない価値観の醸成が必要。山田に想いがある人はいっぱいいる。わざわざ他からコーディネーターとか雇う意味があるのだろうか？

山田町の人が山田に愛着が持てるよう、歴史・文化の継承と豊かな自然環境の保全をお願いしたいです。山田町の町民歌を小学校や各種イベントを通して普及し、山田町を離れる場合があっても、ずっと故郷山田町を忘れることないようにしてほしいです。

また、人口減少が進んでいるので、もう少し人口が増えてほしいです。故郷山田町に対する思いは、年々強くなっており、故郷に貢献したいのでこれからも頑張っていきたいです。

山田らしい山田に住みたいです。若い人の意見を取り入れるために、議会への参画を促すような政策をしてほしい。

若いのはどうせ他地域に出ていくし、出て行って色々なものをたくさん見て経験するべきだと思うので、その後戻って来てやっぱり山田町はいいな一。と思えるような町にしたい。

故郷、田舎と言ったらお祭りなどの文化や魚や野菜など地場食品だと思うので、そのような物を絶やさないように補助や仕掛けをどんどん行なって行って欲しいです。

素晴らしい海があるので釣り好きが集まる毎年開催できるイベントがあったらいいなと思います。三陸の海は根魚という種類の魚のメッカなので全国の人はネットで情報は既に知っているので結構人集まる気がします。

赤ちゃんからお年寄りまで安心して生活できる山田町になればいいなと思います。

自分が子どもの頃とは良くも悪くも時代が変わったと感ずることが多々あります。共働き世帯の増加、スマホやパソコンの普及による情報化社会、そして山田町はまだまだ復興していかなければならない部分もあると思っています。時代に合わせた生活が送れるような山田町を望みます。

これからは食と観光が重要になってくる。芽が出てきているように思うので更に力を入れて欲しい。

・観光でJTBの賞を受賞したことをもっと活用していくべきだと思うが、町のサイトに一切記載がないのは機会損失ではないか。インターネットによる情報収集がメインの時代に、広報やまだにしか掲載しないのは時代遅れが過ぎる。

・新しい観光拠点構想は山田町の将来にとって大変重要になってくる。産業振興の記載欄に新しい風を入れて欲しいと書いたが、この拠点を活かすにはまず役場の観光拠点担当職員が「町の将来にとって重要な仕事を担っている」という自覚を持つことが必要だと思う。町の将来のために何が重要なのか、しっかりと判断してほしい。期待しています。

・今回、Webフォームを導入したことは大いに評価できる。設問にも、ブロードバンド環境の整備、地域ブランドの強化と情報発信、グローバル化への対応等と耳触りの良い内容がある割に、町ホームページは更新されず、公共施設でWi-Fiが使えず、各種アンケートや資料は役場への持参が基本でWeb対応していないなど、説得力が皆無だった。厳しい言葉でいえば、職員も他の自治体をまねて何となくそれらしいことを書いてるだけで、実現する気がないのだと思う。そういう意味で、今回のWebフォーム導入は良い一歩になるのでは。これを機に役場が良い方向に動いていくことを期待します。

今でも山田町は魅力的でとても住みやすいと感じています。そう思ってくれる人間をたくさん作れるよう、生活に必要な雇用面・経営面・住居面・医療面とうの充実があれば移住が増えたり、転出が減ったりして、人口が増えることで豊かな町になっていけばいいなと思います。

・若い人にチャレンジする機会を与える。懐の深い年配者も育てる。

・能力・人間力のある人が町に残りたくなるような町にする。

・グローバルな視野をもつ人を育てる。

・閉鎖的と言われない社会をつくる。

・環境を大切に守る。

こんな山田町になったら、最高です。

とにかく人口減を止めて、あわよくば人口を増やしましょう。「交流人口」だの「関係人口」だのは定義の置き換えにすぎません。地元の商店街を一番活性化させるのは、兎にも角にも「常住人口」です。コンサル会社だの国の地方創生なんちゃらかんちゃらチームが打ち出す「●●人口」ってのは理屈上、定義を変えて数字を置き換えた”まやかし”です。とにかく、人口減をストップさせる、あるいは人口増に転じさせるしかありません。

それが無理なのであれば、今度は財政支出を抑えつつ、なんとか地域経済が回る仕組みを作り出すしかありません(難しいです)。

### 海が見える町

山田町は人があったかくておもしろくて自然豊かなとてもいい町だ。だからこの町を継続させるためにも持続可能な開発をしてほしい。変わらないための変革。

### 防災に強い町

山田で生まれた子供たちが、故郷を愛し、山田を想いながら山田の未来を担っていく人材に育ち、みんなで山田を継承していく。そして、山田町が山田を愛する人々に囲まれた町になるよう、山田を愛する大人が、子供たちを教育していく。そんな循環が生まれる町を目指したい。

自然あふれ、雪も少ない山田町は住み心地は良いが、山田に移住や帰郷する人が少ない理由としては、医療体制や就業場所、起業しにくい土壌など多々あり、まずは外から来る旅の人への意識の変革などホスピタリティの問題や空き家の活用や賃貸物件の家賃が高い問題など住宅問題が解消されることが大前提と考える

## 自由意見：「こんな町にしたい」「こんな町に住みたい」「山田町に関する思い」

50の項目は、ご担当の方々が、いっしょう懸命考えたことでしょう。大変ご苦勞様でした。以下は、元町民の戯言として、お聞き流してください。厳しいことをいえば、世界中、新型コロナ禍の最中、9年前、3.11の時、日本中、世界中に、助けてもらったのに、感染者0の沿岸地域の岩手県民が、やらなければならないことがもっとあったのではないのでしょうか。少なくとも、マスクぐらいは、北海道、関東、関西など困ってる地域に、送れたのではないのでしょうか。一度も、岩手県から〇〇が寄付されましたの報道を見たことがありません。(※もし送られていたのならお詫びします)それが、すごく残念に感じております。

50の項目も、役人が考えた系の、あたりさわりのない、文章で、内向きの内容に思われます。

山田町は、水産行・林業・一部農業の町です。今回、コロナ感染者0を活かして今後は、第一次産業を充実させ、感染者がいたって少ない台湾やタイ同様、日本や世界に、安全をアピールして、できるなら、観光にも、ご尽力お願いしたいです。花巻空港や、FREE高速のインフラもあるので。そして、湖のような、美しい山田湾を見たことがない人々のためにも。ぜひ、考えて、やってみて、振り返る、を。

18歳まで町民だった58歳の男より

アンケートに答えてみたらチェックがいっぱいになった。「どれも大事」みたいなわがままな回答になっていてすみません!!

そして、その「大事なこと」に対応していただいて、ありがとうございます!!

震災後に感じた思いがあります。

「これからの時代、『ここにいれば生きていける』というのが求められる地域のカリヤないか」と。

被災して大変だったあの頃でも、避難所ではかあさん達が寄せ集めた食材でご飯を作り、表ではとおさん達が廃材で暖をとってました。たぶん、都会ではよほど体制を整えて準備しなければ、こうはならないと思いました。

町でも県でも国でも、今こそ、「地産地消」を超えた「自給自足」ばりに、自給率を上げた方がいいんじゃないかと真剣に思います。その余剰で外貨(外との経済活動って意味です)を獲得して、ちよびり豊かな何かを味わう。

食べ物の話だけでなく、生活全般についてそう思っています。「世界が戦争してもこの町に居ればとりあえず生きられる！」そういう力です。今のコロナ禍で、ますますそう思います。

そしてこれからの「人が魅力を感じる地域」とはそういう場所のような気がします。また、そういう地域独特の個性が、結果的に「地域の資源」にもなると考えています。

そういう力が、山田には潜在的にはあったと思います。でも中央集権的な近・現代日本にあって、山田もさすがにその力をなくしつつある。それって、時代に追い付こうとして逆に逆行しちゃってるみたいな感じに思います。

これは別に、すべての生活を昔に戻すってことではないです。通信技術や体制が発達した今、昔ながらのいいところと、現代の便利さを両立させることは、前ほど難しくはないはず。

自分が東京から山田に戻って来たあたり、東京ではプラゴミの分別を止め始めてましたが、山田では分別し始めたところでした。同じ頃、リサイクル先進国のドイツでは、ある程度プラが混ざったゴミを高温度焼却の方が有害物質も少ないし効率が良いと結論し、体制を整えてました。

山田には「ここにいれば生きていける」という地域であって欲しいし、そのためには、日本の中央への注視に止まらず、正にグローバルな視点で考えていく必要があるんじゃないかと思えます。

あと…廃校になった学校の施設(建物及び設備・備品)の有効活用を望みます！新しく建設予定の道の駅の建材にするとか(きれいにしなくても、落書きごとを使って話題を誘うとか)、各校の機材を集めて共同DIY施設を作るとか、面白く活用できたらいいんじゃないかと思えます。何でも新しくすればいい時代は過ぎて、古いものをうまく活用する方がかっこいいのではないかしら。

町の中心から外れたところにももう少し目を向けて欲しい

山田駅より遠いところでもバスの便を増やして欲しい

全国どこからでも、気軽に来ることができて、その時に、何かしらの体験ができる施設作りをする。

(例)食べ物作りの体験

もっと町を発展させて、山田に色々なお店づくり、楽しい山田にしたい

震災以上に店、住宅が建ち並び活気溢れる山田町 中心部だけでなく奥地も充実して暮らせる山田町

子供から高齢者まで誰もが楽しめる町にしてほしい。

町の行事をたくさんやってほしい。

県外の人々が来たときにいい街だと思ってもらえるように、観光スポットや店などを充実させてほしい。

子供にとっても高齢者にとっても良い町になるように施設などを充実させてほしい。

若年層が楽しめる施設があまりない気がするので、何かもっと楽しめるものがあれば嬉しい。

県外や内陸に行った人達が山田に帰りたいと思うようなところにする。田舎さを残しつつ店等を増やしたりした方がいいめう。

高齢者も増えるので、しっかり対策が行われて、どんな人でも安心して暮らせる町。

山田町で働く人が働きやすく、安定が測れるような町。

道路が明るく、町民も元気で明るいような町にしてほしい。

工事などで山をくずしたりして、自然が少なくなったと思うので海だけでなく山などでも遊べる場所をつくって、自然の多い綺麗な山田になればいいと思う。

交通事故防止のため中央公園に柵をつけて欲しい。

入りやすいカフェや娯楽施設を増やして欲しい。

びはん付近意外の街灯があるといいと思う。

映えスポット

町民一人一人が、せいちょうできるような場所を増やす。

町民全員が元気で暮らしやすい町づくりをするために、イベントなどの町行事を増やす。

デパートみたいな大きいお店が欲しい。

全ての分野において、広く厚くサービス・支援が出来る山田に住みたい。

子供たちが遊ぶところが少なく、コミュニケーションの場が少なすぎるため、公園などをつくるなどして欲しい。

山田町は子どもが少なくなってきたので、今よりもっと子供の笑顔が溢れるやまだまちになってほしいです。

災害に備えて、みんなが安心して暮らせる街

自由意見：「こんな町にしたい」「こんな町に住みたい」「山田町に関する思い」

他の県からも来てもらえるような山田町にしたいです。そのために、宮古や釜石にあるような大きいショッピングモールや、ファーストフード店で有名なマックやモス、盛岡にあるラウンドワンのようなものが山田に少しでもほしいです。そして山田の特産品をもっと広めて、山田町といえばこれ！というような有名な町にしたいです。

高齢者に優しい町になって欲しい  
バリアフリーか豊富な町になって欲しい  
公園がたくさんある山田町になって欲しい  
子どもが走り回れる山田町になって欲しい  
子持ちのははおやに優しい町になって欲しい  
困ったときに助けてくれる町になって欲しい

山田町は、優しい人と美味しい食べ物と素敵な場所で溢れているので、そのことをほかの地域や県外の人に伝えるために、色々な活動や、場所を作る機会を作れば良いと思います。特産物のホタテや山田せんべいなどを使ってすごく美味しい食べ物を作れば人は集まってくると思います。応援しています。

岩手県は脳梗塞で死んだりする人が多いので減塩対策や醤油を使う量を減らしたほうが良いと思う

活発な町にしたい

様々な世代や地域の人々が来やすい、利用しやすいような町にしたいと思った。

スポーツで活躍する人もいるので施設や道具を増やしてほしい。

子供のために支援してくれる街にしたいです。子供が欲しくてもお金が無くて産まないという人もいると思うので、その人のために支援してほしいし、子供の学びや、遊びを沢山できるようなにしたいです。  
あと、道路や歩道を完成させて、交通をもっと安全で便利にしたいです。

自然豊かで空気、海共に綺麗な町、老人から子供まで健やかにのびのびと暮らせる町になってほしいです。多くの観光者を呼び寄せるために、町独自のイベントを沢山設けるべきだと思います。魅力のある観光地の製作、設置をしてほしいです。定期的に町民で海や町のごみ拾いをするべきだと思います。

昼は商店街などを中心に観光客や町民で賑わい、夜は山田町の豊かな自然を楽しめる。  
山田の牡蠣や帆立を、地元だけでなく、他県の人たちにもおいしく食べてもらえる。  
子育てがしやすい山田町。

もっと寄り良い町にしたい。  
町の復興を早めていってみんなが元の生活に戻れる町にしたい。  
暮らしを豊かにしていってほしい。

海がきれいだからもっときれいな海にしたい。ゴミとかが浮いてない海にしたい。  
山田せんべい味の持ちが私は好きですごくおいしいと思うから、広めたい。

程よく栄えていて自然豊かな山田町に住みたいと思う。子供たちが元気いっぱい安全に遊べるような山田町にしたい。

イオンみたいな遊べる場所が欲しい

町の中心だけでなく、平等に栄える町。

山田町でも、見てわかるくらいに高齢化が進んでいてそれと同時に人口も減少しているため、若い人が多くの高齢者を支援、サポートするのは難しいと思う。負担が大きい。だからこそ、介護であったり医療のサポートを手厚くしてほしい。  
町として、お金の面はもちろん家庭の家族状況なども把握してサポートや援助してほしい。  
また若い人や子供を増やすためには、保育園や学校の充実安心して子育てできるまちづくりをすればいいと思う。  
進学であれば、奨学金など学習面のサポートを町から積極的にサポートすることで、住みやすい将来性のある山田町になると思う。

山田町に大企業を誘致すれば自然に人が集まると思います。  
もう少し、大島・小島を使ってイベントを行う  
素晴らしい郷土芸能がたくさんあるのでもっと発信できる場があっても、いいと思います。

山田町は小さな町だが、まだまだ活用できる資源に溢れていると思う。そんな資源を活用して山田町を全国に発信し、知ってもらいたい。上で述べたような資源、そして郷土芸能や震災の経験、記憶などを保護し、継承していかなければならないと思う。

資源を存分に使った魅力あふれる町

今山田町では少子化が進行し、小学校の統合や中学校の統合があり、小学校の数が減っている状況だと感じています。それに加えて7番団所も事故が発生しやすいところであり、一時停止を守らない者や飛ばしていき者がいます。あそこは小学生の通学路でもあり、高齢者も通るところでもあります。そこを歩く人は恐怖を感じている人もいます。  
一時停止などを守らない人々を減らすためにそう言う取り組みをすべきだと思います

災害に対して、過去の情報を参考に、今後の災害への対策・防災訓練などをして、安全で安心できるような町。医療に関しては、安定した医療にすることで高齢者が安心して生活できるような町。子供に対しては、児童相談所などを作り、いじめなどがなくなり、安心して楽しく生活できるような町。

町民が笑顔で暮らせるまち。  
おじいちゃん、おばあちゃん達が楽しく暮らせる安心出来る町にしたい。  
子供を産み、育てやすい環境をもっと良くして、少子化、町の過疎化を少しでも改善していきたい。  
海岸の整備をしてみんなが気持ちよく海水浴できる環境づくり。  
ゴミが落ちていない綺麗なまちづくり

暖かくて、治安のよい山田町。  
就職先の多い山田町。

交通整備が充実した街にしたいので、道路の拡張、自転車用通路を検討してほしいです。  
各集落の商業施設の充実や商業施設へのアクセスのしやすさを改善してほしいです。  
バスの本数を増やしてほしいです。街灯をもっと増やしてほしいです。道路のアスファルトが劣化しているので、整備してほしい。道路に雑草や泥が散乱しているところがあるので掃除してほしい。

## 自由意見：「こんな町にしたい」「こんな町に住みたい」「山田町に関する思い」

・僕は自転車で高校に通っているのだが、朝夕問わずとにかく老人が道にたくさんいる。中には狭い道路で座り込む人や、ふらふらと自転車をこぐ人もいて接触しかねないので本当に怖い。そのため、町内の路線バスの更なる利便化を考えてほしい。少ない本数を増やす、外出の多い特定の人などに特別なフリーパスを販売するなど検討してほしい。

・12番の設問にも記入したが、防災無線での放送を廃止してほしい。僕の家は無線機が目と鼻の先の位置にあり、時報等が流れると、窓やカーテンを閉めていてもとてもうるさく、迷惑である。また、自分たちに役立つ時報等が流れるならまだしも、漁協の放送は特定の少ない人の役にしかたらず、町内で大音量で流すにはふさわしくないと思う。そのため、家庭内に設置して音量を調整できる小型の無線機の設置や、特定の情報が必要な人の家にだけメールの配信や電話、FAXの配信をすることなど、検討してほしい。

震災前よりも賑やかで活気のある山田町にしてほしい

笑顔あふれるまち。

他にはない美しい山田湾、オランダ島を色々活用した活動を進めてほしい。オランダ島に泊まって山田湾を眺めるイベントがあってもよいのではないかな。

①総務省の研究会(地方制度調査会)は、岩手県のほとんどの市町村では、20年度までに人口が40%減少し、一部の市町村では50%減少すると示しています。現在、当町でも結婚しない人が増加していると私は感じています。そこで、宮古市で実施している結婚支援事業を、山田町でも実施してほしいと思います。具体的な内容は、コミュニケーション能力や身だしなみなど「婚活力」を磨くセミナーの開催や、出会いの場の創出などです。

②東日本大震災直前に計画していた、役場内でのパワハラ防止研修会を開催した方がよいと思います。